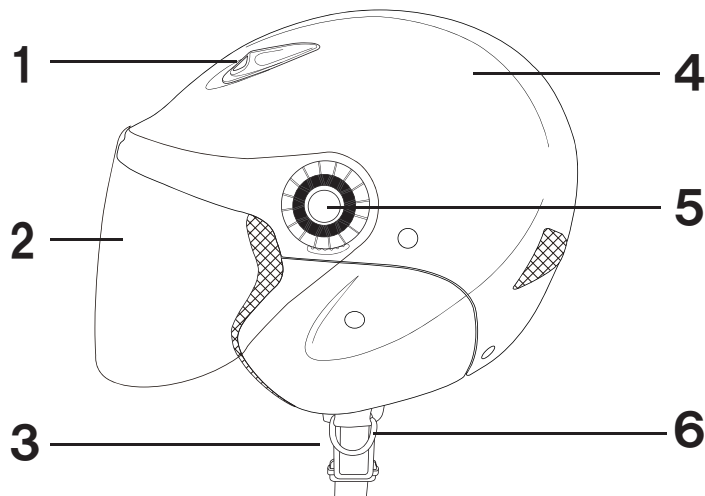


# WS-303 取扱説明書

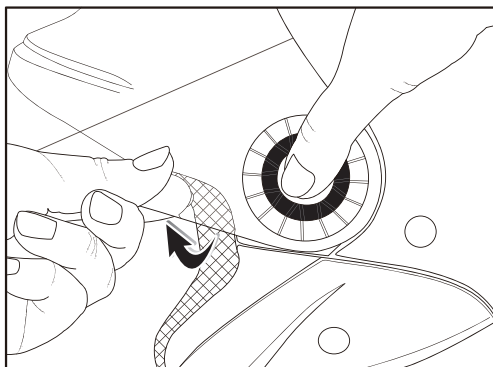
SIZE:FREE (58～59cm)

## 部位説明



- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. ベンチレーション  | 4. 帽体 (シェル)   |
| 2. シールド      | 5. シールド取外しボタン |
| 3. ワンタッチホルダー | 6. Dリング       |

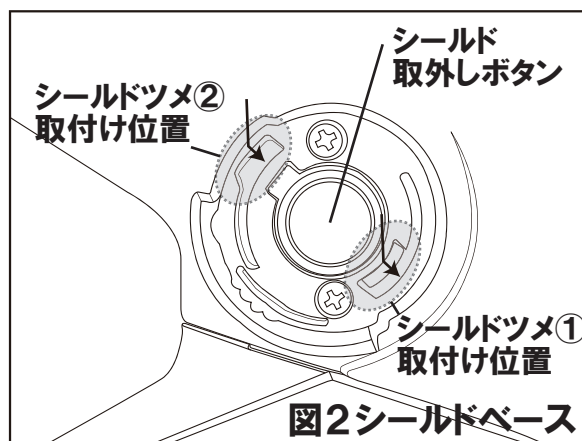
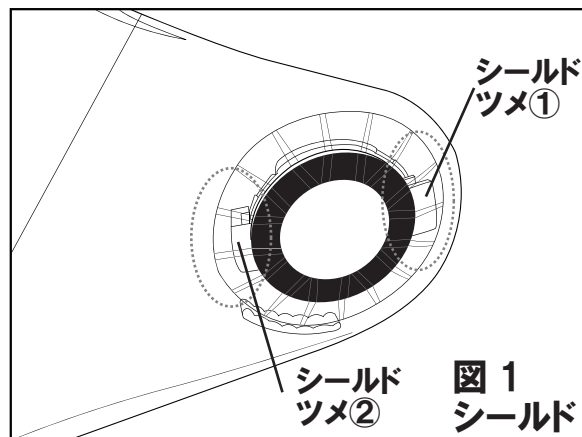
## シールド取外し方法



- シールドを一番上にあげた状態で、上図のようにシールド取外しボタンを押しながら、矢印の方向にシールドを取外して下さい。

※説明はヘルメットをかぶって左側の説明になります。反対右側も左右対称の作業で取外して下さい。

## シールド取付け方法



- 図1 シールドツメ①を図2 シールドツメ①取付け位置の矢印の方向に差し込み、その状態で、図1 シールドツメ②を図2 シールドツメ②取付け位置の矢印の方向にカチッというまで差し込んでください。

※説明はヘルメットをかぶって左側の説明になります。反対右側も左右対称の作業で取外して下さい。取付け完了後シールドを上下させ、シールドツメがしっかりシールドベースに取付けられているか確認を行ってください。

## 使用上の注意

- 内装は脱着式になっています。取外しの際はイヤパット (片側2個のホックで固定) から、取付けの際はインナーパット (頭部の生地、縁に樹脂の取付け板があり、帽体と発泡ライナーの間に差し込んでいます) から取付けて下さい。脱着の際は、ゆっくり取外して下さい。無理に取外すと破損する場合があります。

内装を洗う場合は手洗いか、洗濯機をご使用の際は洗濯ネットに入れ洗って下さい。

- ヘルメットをご使用になる前に必ず、シールドを上下させ、シールドがシールドベース内にしっかり固定されているか確認を行ってください。シールドツメなどが外れた状態で走行すると走行中シールドが外れ事故につながる恐れがあります。また、シールドを上げた状態でスピード走行すると危険ですのでおやめ下さい。万一このような状態で、シールドなどが外れ発生した事故につきまして、当社は一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。